

西牧大使と彫 FAO 代表による西カバンゴ州ムラニ地域ホステル共同訪問 (令和 6 年 11 月 20 日)

2024/11/20

令和 6 年 11 月 20 日、西牧大使は彫 (Dr. Diao Qingyun) 国連食糧農業機関 (FAO) 代表とともに、西カバンゴ州ムラニ地域ホステルを共同訪問し、同ホステルが保有する菜園を視察しました。ムラニ地域ホステルには現在、ムラニ小中併設校に在籍する 200 人以上の児童・生徒が寄宿していますが、菜園で野菜の栽培が出来ていないため、その児童・生徒は野菜をほとんど食べることができていません。この菜園で野菜を栽培することができるになれば、ムラニ地域ホステルに下宿する児童・生徒に対して、バランスのとれた食事に必要となる野菜を供給できるようになるため、今回の訪問で西牧大使と彫代表は、それを達成するためにどのような支援ができるかについてニーズ調査を実施しました。



ホステル職員から庭園とホステルについて説明を受ける西牧大使（左から 2 人目）と彫代表（写真中央）



ムラニ地域ホステルの菜園は、水の供給の問題をはじめとした様々な問題を抱えているため、しばらくの間、野菜を栽培出来ていません。



視察を終えた西牧大使と彫代表は、西カバンゴ州で現在実施中の令和 5 年度補正予算 FAO 案件での支援が可能かどうかについて話し合いました。